

「ちやんと捌けるかなあ」

おさかな普及員が、千葉県の魚をPR



▲魚の調理法は、千葉県のホームページ「千葉さかな倶楽部」で紹介しています

千葉県は、カタクチイワシ、スズキ類の漁獲量全国第1位を誇る水産県です。県では、地元で獲れる魚を広く知ってもらい、魚食普及を推進するため、「おさかな普及員」を県内各地に派遣し、調理法などの指導をしています。

2月9日、男女共同参画センターで堀優子普及員による、魚料理教室が開催され、同センターの支援団体「男のだいどこ」の22人が参加しました。魚を調理した経験のある人が少なく、初めは目の前のアジに困惑した表情でしたが、指導を受けながら、なめろう、さんが焼きなど4品を作りました。苦労して作った料理の味は格別で、「お酒が欲しくなっちゃうね」と笑顔で舌鼓を打っていました。

今号の紙面から

- ◆火災警報器はついてますか…… 2
- ◆お年玉付き広報アンケート結果… 3
- ◆八千代こども親善大使がバンコク都を訪問… 4
- ◆体験農園の参加者を募集 …… 5



Yachiyo Information Email

3月1日(火)からスタート
6か国語による防災@生活情報メール配信サービス「Yachiyo Information Email」を始めました。英語・スペイン語・ポルトガル語・中国語・韓国語・ベトナム語の6か国語の中から選んで登録すると、地震や大雨などの災害情報や、生活に役立つ情報などを受け取れます。市ホームページからも登録できます。既に、外国人市民の皆さんには案内しましたが、ぜひ、ご近所やお知り合いの外国人にもお知らせください。(国際推進室)

やちよぐらぶ&ミルクまつり

▼日時 3月20日(祝)午前10時～午後3時まで ▼場所 農業交流センターと市内観光イチゴ園 ▼内容 ①市内観光イチゴ園入園料の割引券配布 ②農産物や加工品の直売(野菜・乳製品など) ③バター作り(参加費200円) ④ジャム作り(参加費300円) ⑤模擬搾乳体験 ⑥竹プロペラ(参加費100円)、スタンドガラスのワークショップ ⑦源右衛門鍋で作るもちぶた炙りチャーシューバーションとん汁や成田ゆめ牧場などの飲食販売コーナー ⑧キッズダンス、バンド演奏、その他お楽しみイベントあります。※いずれも直接会場へ。なくなり次第終了となります。▼問い合わせ 農業交流センター 画(406) 4778 (農政課)

八千代フリーマーケットを開催します

八千代フリーマーケット実行委員会では、家庭で不用になった物品の再利用を目的に八千代フリーマーケットを開催します。駐車場に限りがありますので、来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。※出店者の募集は終了しています。
▼日時 3月5日(土)午前9時～午後1時30分。雨天時は6日(日)に順延。6日も雨天の場合は中止 ▼場所 市役所駐車場 (クリーン推進課)

市有地を売却します

市では、未利用地の有効活用を図るため、市有地を一般競争入札にて売却します。詳しくは、管財課で配布している入札案内書か市ホームページをご覧ください。入札申し込みの受け付けは、3月14日(月)まで。入札日は3月15日(火)となります。

▼所在地及び地番 萱田町735番6 ※現状引き渡し・崖・擁壁あり ▼地目 宅地 ▼建物構造 軽量鉄骨造2階建(昭和56年1月建築) ▼土地面積/有効面積 228.50平方メートル/約157平方メートル ▼用途地域 第2種住居地域 ▼建築率/容積率 60パーセント/200パーセント ▼価格 990万円 (管財課)

住宅用火災警報器はついていますか？



建物火災の約6割が住宅火災です

平成20年6月から住宅(寝室など)への住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。住宅用火災警報器は、いち早く火災に気付くための重要な機器です。「いざ」という時にきちんと作動するよう、日頃から点検しましょう。

お問い合わせは
消防本部予防課 ☎459-7803へ

火災種別のトップは「建物火災」です

27年の市内での火災発生件数は50件。前年の46件から4件増加しています。

過去3年間の火災発生状況は下表のとおりで、火災種別では建物火災が一番多くなっています。建物火災は前年から7件増加して、全体の64パーセントを占めています。

こんろから離れる時は料理中でも火を消す、たこ足配線を避ける、コンセントのほこりを取るなどして日頃から火災を防ぎましょう。

■過去3年の火災種別と発生件数

火災種別	25年	26年	27年
建物火災	32	25	32
車両火災	3	0	6
その他の火災	26	21	12
合計	61	46	50

※「その他の火災」は、主に空き地の枯草やごみなどが燃えた火災

■27年の出火原因 ■左表のうち建物火災の原因

出火原因	件数	構成比	出火原因	件数	構成比
放火(疑い含む)	10	20%	こんろ	8	25%
こんろ	8	16%	配線器具	5	15%
配線器具	6	12%	たばこ	3	10%
電灯・電話の配線	4	8%	放火(疑い含む)	3	10%
たばこ	3	6%	ストーブ	3	10%
ストーブ	3	6%	電灯・電話の配線	2	6%
排気管	2	4%	電気機器	1	3%
火遊び	1	2%	その他	3	9%
電気機器	1	2%	不明	4	12%
その他	7	14%	合計	32	100%
不明	5	10%			
合計	50	100%			

住宅用火災警報器を維持管理するポイント

【住宅用火災警報器が汚れていたら】

住宅用火災警報器にほこりや湿気などで汚れが付くと、火災を感知しにくくなります。家庭用中性洗剤を浸して十分に絞った布で軽くふき取ってください。



▲住宅用火災警報器



【交換時期の確認を】

住宅用火災警報器はいつ設置しましたか。住宅用火災警報器は10年を目安に交換をおすすめしています。

古くなると、電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなります。設置しているから安心と思わず再確認してください。

【定期的に点検を】

住宅用火災警報器がしっかり作動するかをテストするには、タイプによりボタンを押すもの、ひもを引くものなどがあります。

ボタンを押したり、ひもを引いたりするとテスト音が鳴ります。

○鳴らない時は…

電池がきちんとセットされていますか。

電池切れではありませんか。

それでも鳴らない場合は故障が考えられます。

付属の取扱説明書を確認するか販売店などに相談しましょう。

○電池の交換時期を確認

電池切れの時は「電池切れです」と音声でお知らせするか、ピッピッピッと警告音が鳴ります。

電池の寿命は警報器により異なりますので、本体裏側の表示を確認してください。



粗大ごみの処理方法は2通りあります

市指定の20リットル用ごみ袋に入れて、口がしばれなく、はみ出してしまう物は粗大ごみです。※例外があります。詳しくはクリーン推進課へ。

①収集を依頼する場合/受付専用電話☎483-4506へ申し込み、指定された金額の粗大ごみ処理券を取扱店で購入し、品物に貼って指定日時に指定場所に出す。

②清掃センターに直接持ち込む場合/住所を確認できるものを持参して、現金で処理手数料を支払う。持ち込みできる物、時間などをご確認の上、お越しく下さい。

コース	該当地域	指定袋使用					資源物					コース	該当地域	不燃ごみ	有価ごみ	可燃ごみ	びん・缶・ペットボトル類	びん・缶・紙類	紙類
		不燃ごみ	有価ごみ	可燃ごみ	びん・缶・紙類	紙類	不燃ごみ	有価ごみ	可燃ごみ	びん・缶・紙類	紙類								
		第1火	第3火	第2火	第4火	第1火	第2火	第3火	第4火	第1木	第2木								
3月の資源物・ごみ収集日 平日9時~16時30分(祝日を除く) 粗大ごみ受付専用電話 ☎483-4506 (収集依頼受付・要予約)	大和田(成田街道南側)、萱田町(成田街道南側)、村上(3200・3300・3500番台の成田街道南側)、大和田新田(県道幕張八千代線より東側)、高津(県道幕張八千代線より東側)	1	15	8	22	月・水・金 21日は収集あり	木	土	9	萱田町・萱田・大和田(成田街道北側から東葉高速線南側)、村上(成田街道北側で新川西側)、大和田新田(300・400・500・700番台の成田街道北側から東葉高速線南側)、ゆりのき台1・2丁目	3	17	月・水・金 21日は収集あり	火	土				
	八千代台北	2	15	15	1	月 21日は休み	10	24	10	24	高津(県道幕張八千代線より西側)、高津東、大和田新田(100・200番台の成田街道南側かつ、県道幕張八千代線より西側)	10	24	火	土				
	八千代台西、八千代台南	3	1	17	3	高津団地、大和田新田(1~99番地の成田街道南側)	17	3	11	25	高津団地、大和田新田(1~99番地の成田街道南側)	17	3	火	土				
	八千代台東	4	8	22	8	大和田新田(900・1000・1100番台の成田街道北側から東葉高速線南側)、緑が丘2~4丁目	24	10	12	24	大和田新田(900・1000・1100番台の成田街道北側から東葉高速線南側)、緑が丘2~4丁目	24	10	火	土				
	上高野	5	16	2	16	勝田台	4	18	13	18	勝田台	4	18	火	土				
	村上団地	6	23	9	23	勝田台南、勝田、ゆりのき台3~8丁目、麦丸、萱田町(500番台を除く東葉高速線北側)、萱田(東葉高速線北側)	11	25	14	25	勝田台南、勝田、ゆりのき台3~8丁目、麦丸、萱田町(500番台を除く東葉高速線北側)、萱田(東葉高速線北側)	11	25	火	土				
	村上(新川の東側)、下市場、村上南、勝田台北	7	2	16	2	大和田新田(東葉高速線北側)、吉橋、尾崎、緑が丘1・5丁目、萱田町(500番台の東葉高速線北側)	18	4	15	4	大和田新田(東葉高速線北側)、吉橋、尾崎、緑が丘1・5丁目、萱田町(500番台の東葉高速線北側)	18	4	火	土				
	神野、下高野、堀ノ内、保品、米本団地、米本	8	9	23	9	大学町、真木野、小池、佐山、平戸、神久保、島田台、島田、桑橋、桑納	25	11	16	11	大学町、真木野、小池、佐山、平戸、神久保、島田台、島田、桑橋、桑納	25	11	火	土				

◆お問い合わせは、クリーン推進課☎(483) 1151または清掃センター☎(483) 4521へ



3月1日(火)～7日(月) 春季全国火災予防運動 「無防備な心に火災が かくれんぼ」 (27年度全国統一防火標語)

住宅防火「いのちを守る 7つのポイント」
【3つの習慣】 ▶寝たばこは、絶対やめる
▶ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する ▶ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す
【4つの対策】 ▶逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する ▶寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する ▶火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する ▶お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

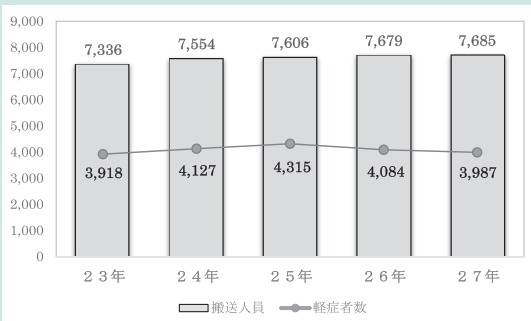
救急車の適正利用にご協力を

■八千代市の救急出動の現状

27年の救急車の出動件数は8,574件、搬送人員は7,685人でした。

また、搬送された人の半数以上が軽症と診断され、その中には救急車を利用する必要がなかった人も多数いました。

●搬送された人数と軽症者の人数



■本当に救急車が必要ですか？

症状が軽いにもかかわらず、「交通手段がない」「どこの病院に行けばよいかわからない」「救急車は無料だから」「便利だから」などの理由で救急車を呼ぶ人がいます。また、定期的な通院などでタクシー代わりに救急車を利用する人がいます。

いざというときの皆さん自身のため、本当に救急車が必要か、もう一度考えてください。

ただし、傷病者の様子を見て、急いで病院に連れて行った方が良い場合は、迷わず119番に通報し、救急車を要請してください。

(消防本部 警防課 ☎459-7804)

お年玉付き広報アンケートの結果公表

1月1日号で募集した「お年玉付き広報アンケート」に、1,359人の応募がありました。ご協力ありがとうございました。

アンケートの結果、市の情報ツール「i広報紙」「暮らしのナビブック」「やちよニュースクリップ」「やちよ情報メール」を「知らない・登録していない」という回答が多数ありました。今後、多くの人に利用してもらえるようPRに力を入れていきたいと思ひます。広報広聴課 ☎483-1151

暮らしのナビブックで利用するページ「施設案内」が最多

回答者の年代で一番多かったのは、60代で23.9%、2位が70代で18.7%、3位が40代で16.6%でした。20～59歳が全体の45%、60歳以上が46%です。性別では女性が59.6%でした。

「Q1. 広報やちよをスマートフォンやタブレットに無料で配信する『i広報紙』を知っていますか」については、「登録している」が4.8%で、「知っているが登録していない」「知らない」を合わせると、登録していない人が90%を超えているという結果になりました。

「Q2. 暮らしのナビブック・八千代市民便利帳のどのページをよく利用しますか」については、「施設案内」が32.8%と最も多く、次いで「地図」「業務案内」がともに13%超でした。

「Q3. 市広報番組『やちよニュースクリップ』を見たことがありますか」については、「毎回見ている」「時々見ている」が合わせて25.3%で、4人に1人の人が見ているという結果でした。

「Q4. やちよ情報メールを知っていますか」については、「登録している」が19.9%、「知っているが登録していない」が34.8%、「知らない」が44.4%でしたが、「今回を機に登録する」というご意見もありました。

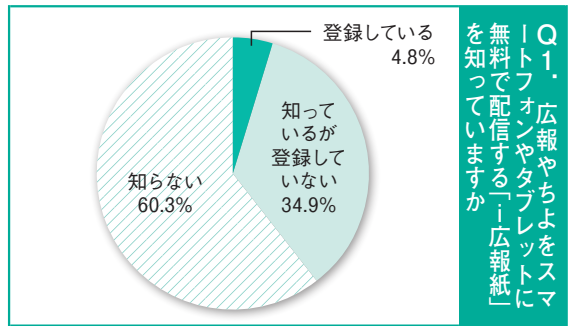
◆多く寄せられたご意見

【イベント情報を知りたい・もっと開催して】

市で開催するイベント情報を広報紙にもっと掲載してほしい。もっと多くのイベントを開催してほしいなどのご意見が寄せられました。広報紙ではイベント情報を6～7ページ中心に掲載しています。この他、各課や各施設からは、イベント情報メールで情報を配信しています。ぜひご登録ください。



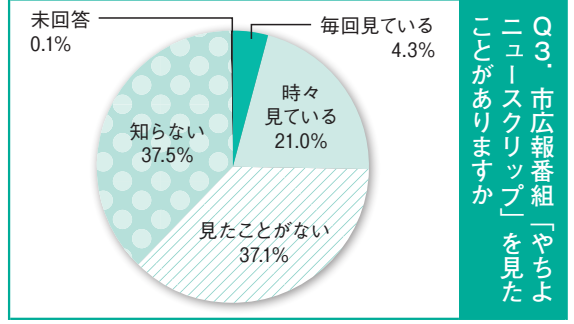
【やちよの情報がほしい】 やちよに一度会ってみたいなどのご意見が寄せられています。やちよは市の主催する大きなイベントに登場するこ



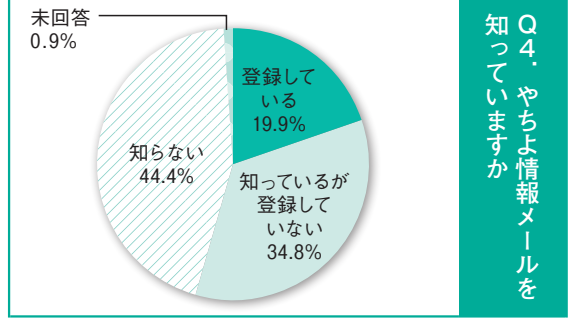
Q1. 広報やちよをスマートフォンやタブレットに無料で配信する『i広報紙』を知っていますか

1位	施設案内
2位	地図
3位	各種業務案内
4位	観光ガイド・文化財
5位	テレホンガイド

Q2. 暮らしのナビブック・八千代市民便利帳のどのページをよく利用しますか



Q3. 市広報番組「やちよニュースクリップ」を見たことがありますか



Q4. やちよ情報メールを知っていますか

とが多いです。ホームページの「やちよ」情報局をのぞいてみてください。やちよの出演するイベント情報が掲載されています。また、やちよツイッターでも、やちよの情報のほか、イベントの情報を配信しています。



やちよツイッターQRコード

募集 審査会・審議会の市民委員

市内在住の成人で、本市の審議会などの委員を5つ以上兼ねていない人が対象です。任期は28年6月1日から2年間。報酬は会議1回につき7000円。書類選考を行い、結果は応募者本人に通知します。応募した人の個人情報、保護・管理に十分留意することにも、選考以外に使用しません。応募書類は非公開、返却しません。

■市民活動団体支援審査会の市民委員
市民活動団体支援交付制度の支援対象団体・事業の選考と事業実績報告書の内容についての審査等を行います。

▼資格 平日昼間の会議(年3回程度)に出席できる市民活動に関心がある人。なお、市民活動団体支援交付制度に申請している、もしくは任期中に申請しようとする市民活動団体の関係者は応募できません
▼募集人数 3人 ▼応募方法 3月30日(水)必着で、①住所・氏名(フリガナ)・生年月日・年齢・性別・電話番号・主な職歴・応募の動機を記入した任意のA4用紙に、②「市が補助金を交付する市民活動に期待すること」と題した800字程度の作文(A4原稿用紙)を添付し、〒276-18501市役所コミュニティ推進課に直接提出、郵便または電子メールでcommunity@city.yachiyochiba.jpへ送付。(コミュニティ推進課)

■廃棄物減量等推進審議会の市民委員
一般廃棄物(ごみ)の減量等に関する事項について審議します。

▼資格 平日昼間の会議(年1～3回程度)に出席できる人 ▼募集人数 3人 ▼応募方法 3月30日(水)必着で、①住所・氏名(フリガナ)・生年月日・年齢・性別・電話番号・主な職歴・審議会等委員の経歴を記入した任意のA4用紙に、②応募の動機を交えた「八千代市におけるごみに関する問題・改善策等について」と題した800字程度の作文(様式は任意)を添付し、〒276-18501市役所クリーン推進課に直接提出、郵便または電子メールでkuri@city.yachiyochiba.jpへ送付。(クリーン推進課)

3月議会は2月23日に開会しました

■3月1日以降の日程 ▼1日(火)一般質問 ▼2日(水)一般質問、質疑 ▼3日(木)・4日(金)各常任委員会 ▼8日(火)～11日(金)予算審査特別委員会 ▼22日(火)総括審議 ※それぞれ午前10時から始まり、午後5時30分までです。傍聴希望する人は、市役所4階議事事務局で手続きをしてください。▼本会議 受け付け時間は当日午前8時30分から会議終了までです。傍聴席は58席(先着順)です。▼委員会 受け付け時間は委員会の開会予定時刻の30分前から会議終了までです。傍聴席は各委員会10席(先着順)です。※受け付け開始の時点で傍聴希望者が10人を超える場合は抽選になります。
■インターネット中継 本会議を市ホームページで生中継します。通常は会議の翌日(土曜・日曜、祝日を除く)から録画中継でも見られます。詳しくは議事事務局 ☎(483)1151へお問い合わせください。(議事課)



27年度八千代こども親善大使が バンコク都を訪問

国際平和作文コンクールの入選者から選ばれた、八千代こども親善大使一行が1月20日から27日までの7泊8日の日程で、タイ王国バンコク都を訪問しました。表敬訪問や学校での文化体験の様子などを紹介します。

八千代こども親善大使

今年度のこども親善大使は、市内の小学5年生と中学2年生を対象に実施した国際平和作文コンクールの応募者3,530人の中から選ばれた、小学生6人と中学生4人です。八千代市では平成元年度から毎年こども親善大使をバンコク都へ派遣しており、今回で27回目となります。

授業やホームステイなどを体験 日本の遊びも紹介しました

親善大使一行は、バンコク都知事や都議会議長への表敬訪問、現地の学校訪問、歴代バンコクこども親善大使との交流会など、訪れる先々で盛大な歓迎を受けました。ワット・ランブーン学校訪問では、日本とタイの国旗を手にした1,000人を超える全校児童がお出迎え。授業体験や意見交流会を通してタイの学校の様子や文化を学び、現地の子どもたちと親睦を深めました。また、練習を重ねた八千代ふるさと音頭や日本の遊びを披露し、日本の文化を伝えました。



◀現地の子どもたちからタイの伝統楽器の弾き方を教わりました

ワット・ランブーン学校の子どもたちとの交流

3泊4日のホームステイでは家族の一員として迎えられ、タイの日常生活に触れる貴重な体験をしました。最終日にはさよならパーティーが催され、お世話になったホストファミリーやバンコク都職員の方々に感謝の気持ちを込めて歌を披露。互いに別れを惜しみました。



▲学校の先生から編み物を教わりました



▲浴衣を着て書道などの日本文化を紹介

都議会議長表敬訪問

質問をしまして環境などに関する



コップクン・カー
ขอขอบคุณ
(ありがとうございます)
※男性の場合は、コップクン・クラブ



▲バンコク議会議場で議員の方々と

親善大使代表

八千代松陰中学校2年
塚本 さくら



この派遣を通して、私は国の文化や言語が異なっても伝えようとする気持ちがあれば心は通じることができることを強く学びました。行く前に自分で考えていたよりもずっと外国語で話すことは難しく、大変でしたが、頑張って身振りや表情で伝えようとする事で自分の気持ちを伝えることができました。難しくても自分の限界を決めず挑戦することで自分の見えなかった世界が広がります。私はこれからも挑戦し続け、今まで見えなかったものを見える人になりたいです。

工場見学・遺跡見学



▲小久保製氷冷蔵(株)のタイ工場を訪問しました



▲アユタヤ周辺の寺院や遺跡などを見学

さよならパーティー



▲ホストファミリーと別れを惜しみました

お問い合わせは
指導課 481-0301へ

広告

募集 体験農園の参加者

農園では決められた野菜を同時に栽培します。タネや苗、肥料、クワなどの農具はセンターで準備し、栽培指導も行います。初心者大歓迎。

▶期間 4月～29年2月下旬 ▶場所 やちよ農業交流センター ▶区画 先着15区画
▶費用 1区画(約40㎡) 4万円 ▶申込方法 3月5日(土)から、参加費を添えてやちよ農業交流センター窓口へ ▶問い合わせ 同センター ☎406-4778 (農政課)

募集 市民参加型の農業を取り入れたい農家

次の①～⑥のような市民参加型の農業を取り入れたいと考えている農家を募集します。

- ①農家の畑やハウスでイチゴ、トマトやキュウリなどのもぎ取り体験を実施する
- ②農家の畑で、エダマメやサツマイモなどの区画割収穫体験を実施する(オーナー制度)
- ③農家の指導のもとに作付け、収穫などを行う農業体験を実施する
- ④農家と一緒に田植え、稲刈りなどの一貫した作業を行う農業体験を実施する
- ⑤農地を区画割にして貸し出す市民農園を開設する
- ⑥日帰りまたは宿泊で中学生や高校生などを受け入れ、農作業などの農家生活体験を実施する

お問い合わせは、やちよ農業交流センター ☎406-4778へ (農政課)

募集 新川周辺地区都市再生整備計画事後評価(原案)に関する意見

「新川周辺地区都市再生整備計画」の期間満了に伴う事後評価(原案)に関する意見を3月14日(月)まで募集しています。原案は、市ホームページで公表しているほか、都市計画課、情報公開室、各支所・連絡所(土曜・日曜日を除く午前8時30分から午後5時まで)でもご覧になれます。右のQRコードからもアクセスできます。



(都市計画課)

清掃センターのダイオキシン類測定結果は基準値以下

清掃センター焼却炉のダイオキシン類の測定結果は次のとおりで、国の基準値を下回りました。※1ナノグラムは、10億分の1グラム

【3号炉混合成形品】▶測定日 10月8日
▶測定結果 0.42ナノグラム ▶基準値 3ナノグラム (清掃センター ☎483-4521)

お彼岸期間に市営霊園行き無料臨時バスを運行します

お彼岸の期間のうち3月19日(土)・20日(祝)の2日間、市営霊園行きの臨時バスを運行します。時刻表は、健康福祉課、市営霊園、支所・連絡所でも配布しています。市ホームページからもダウンロードできます。

※開園時間は午前8時30分～午後4時30分です。

【主なバス停の位置】

- 勝田台駅北口…東洋バス案内所前
- 八千代中央駅付近…ゆりのき通り沿い、八千代郵便局の向かい側
- 中央図書館…ロータリー、駐輪場前
- 八千代緑が丘駅付近…公園都市通り沿い、イオンモール八千代緑が丘の向かい側 (健康福祉課)

■八千代台文化センター発(八千代緑が丘駅付近経由)			
	1便	2便	3便
※八千代台文化センター発	8時30分	10時55分	13時20分
※八千代緑が丘駅付近 発	8時50分	11時15分	13時40分
市営霊園 着	9時15分	11時40分	14時05分
市営霊園 発	10時00分	12時25分	14時50分
※八千代緑が丘駅付近 着	10時20分	12時45分	15時10分
※八千代台文化センター着	10時40分	13時05分	15時30分
■勝田台駅北口発(八千代中央駅付近、米本団地入口経由)			
	1便	2便	3便
※勝田台駅北口 発	8時55分	11時25分	13時55分
※八千代中央駅付近 発	9時10分	11時40分	14時10分
中央図書館発(臨時停車)	9時15分	11時45分	14時15分
※米本団地入口 発	9時25分	11時55分	14時25分
市営霊園 着	9時40分	12時10分	14時40分
市営霊園 発	10時25分	12時55分	15時25分
※米本団地入口 着	10時40分	13時10分	15時40分
中央図書館着(臨時停車)	10時50分	13時20分	15時50分
※八千代中央駅付近 着	10時55分	13時25分	15時55分
※勝田台駅北口 着	11時10分	13時40分	16時10分

※印…ふれあいプラザ無料送迎バスのバス停に停車します

多文化交流センターの休所日が日曜日になります

4月1日(金)から、多文化交流センターの休所日が毎週月曜日から日曜日に変更になります。開所時間はこれまでどおり午前9時～午後5時、通訳の勤務時間は午後1時～4時です。

(国際推進室)

市民活動サポートセンターの開所時間が変わります

4月1日(金)から、市民活動サポートセンターの開所時間が次のとおり変更になります。休所日はこれまでどおり毎週月曜・木曜日です。

【開所時間】

- ▶日曜・火曜・水曜・金曜日…午前9時～午後5時
- ▶土曜日…午後1時～9時

(コミュニティ推進課)

スマホ用アプリ「i広報紙」で広報やちよを配信しています

市では、「広報やちよ」をより多くの皆さんにお届けできるよう、民間事業者が運営するアプリケーション「i広報紙」を利用しています。この無料アプリをダウンロードし登録すると、毎月1日・15日の発行日にお知らせが届き、スマートフォンなどで広報紙をご覧になれます。また、市HPの新着情報も受信できます。※パケット通信料は利用者負担です。広告が表示されますが、市とは関係ありません。

【設定方法】

- ①右のQRコード(Android版・iOS版共通)からアプリをダウンロード
- ②インストール後、「その他」→「個人設定」で性別や地域などを設定 (広報広聴課) ▲QRコード



仕事や健康のことなどで困ったら福祉総合相談室をご利用ください

福祉総合相談室はさまざまな福祉の相談をお受けする窓口です。仕事や健康、引きこもり、障害者・高齢者福祉など、どこに相談したらよいか分からないときはお気軽にご相談ください。また、退職などにより住居を失った人や、失うおそれのある人に対して、次のような支援も行ってまいりますのでご相談ください。

■住居確保給付金の支給 一定期間、家賃相当額を支給する制度です。※住居確保給付金の認定には一定の要件があります。

■家計相談支援 家計の問題を整理し、相談者が自ら管理できるように支援します。



八千代市社会福祉協議会(福祉センター1階) ☎483-3021でも同様の相談をお受けしています。(福祉総合相談室)

広告

広告

生涯学習

特に表示されていないものは受講無料です。詳しくは各主催者に問い合わせてください。



緑が丘公民館 ☎489-4919

◆スプリングコンサート

ピアノ演奏や春の歌合唱

など。市内在住の成人対象。先着30人 ㊟3月15日(火)午後1時30分～3時30分 ㊟電話か直接同館窓口へ



中央図書館 ☎486-2306

◆川の読書席でストレス

解消？ 川のせせらぎや

鳥の声などの快適な聴覚環境を体験。産業カウンセラーによる講演も。館内施設で使えるドリンク券や蛍光マーカーのお土産付き。高校生以上対象。先着30人 ㊟3月5日(土)午後1時～3時30分 ㊟電話か直接同館窓口へ

◆豆本を作ろう 手のひらサイズのかわいい豆本を作ります。中学生以上対象。先着10人 ㊟3月13日(日)午前10時～正午 ㊟電話か直接同館窓口へ

緑が丘図書館 ☎489-4946 ◆バリアフリー映画会「武士の家計簿」先着90人 ㊟3月12日(土)午前10時から ㊟緑が丘プラザ ㊟当日直接同館へ



文化伝承館 ☎458-1700

◆八千代の伝承文化を習

おう「昔遊び編」③

ペーゴマ、竹馬、お手玉、あやとり、折り紙などの昔遊びを達人たちが指導。年長～小学生対象(低学年以下は保護者同伴)。先着50人 ㊟3月26日(土)午前10時～正午 ㊟電話か直接同館窓口へ



農業交流センター ☎406-

4778 ◆親子料理教室

「あさりのミネストローネ」

と「豚肉とタケノコのパテ、アーモンド風味ソース」を作ります。先着16組32人。5歳以上対象。エプロン、三角巾、手拭きタオル、台フキン、筆記用具持参 ㊟3月27日(日)午前10時30分～午後1時 ㊟1組1,500円 ㊟参加費を添えて、直接同センターへ

市民ギャラリー ☎406-4116 申し込みはいずれも電話か直接同館窓口へ。

◆地域デビューしよう「教室を開こう」全5回 趣味や特技を生かして「教室」を開きたいと考えている人向けの講座。18歳以上対象。先着20人 ㊟3月

8日(火)・12日(土)・15日(火)・19日(土)・21日(日)午前10時～正午

◆**アートのお楽しみ方講座** 若き日本画家の高橋佑弥さんが、日本画の魅力や自身の作品のこだわりを語ります。簡単なデモンストレーションも行います。高校生以上対象。先着20人 ㊟3月6日(日)午前10時～11時

◆**魅力的なポスター作り～テーマは“八千代”～** 八千代の特産物をモチーフにポスター作りの基礎を学びます。鉛筆・ペン・クレヨンを使い水彩での仕上げも教えます。道具は同館で用意します。小学生以上対象(小学2年生以下は保護者同伴)。先着10人 ㊟3月13日(日)午前10時～正午

ふれあいプラザ ☎487-1511 ◆**「春だ春色のお寿司とキツネ巻で楽しもう」** 市内在住の小学生対象。先着各16人 ㊟3月29日(火)・30日(水)午前10時～午後1時 ㊟500円 ㊟3月5日(土)～15日(火)に電話か直接同プラザ窓口へ

総合グラウンド ☎484-4222 ◆**健康づくり講座とチャレンジ5** 市内在住または在学、在勤の小学生以上対象(中学生以下は保護者同伴)。小雨決行。①健康づくり講座…生活習慣病予防のための運動実践講座とやちよ元気体操講習 先着100人 ㊟3月27日(日)午前9時～10時 ㊟100円(保険代含む) ②チャレンジ5…基本運動の自己能力測定会。次の中から5種目を選択。50メートル走、100メートル走、800メートル走、5分間走歩、走り幅跳び、立ち三段跳び、ソフトボール投げ、ハンドボール投げ、フットボール投げ。*

ソフトボール投げは小学生のみ、ハンドボール投げ・フットボール投げは中学生以上。先着100人 ㊟3月27日(日)午前10時～正午 ㊟3月10日(休)必着で、往復はがきに住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話番号、希望講座(①②連続しての参加可、②は希望種目を明記)、返信先を明記し、〒276-0028村上2413 総合グラウンド健康づくり講座とチャレンジ5係へ郵送または持参

消防本部警防課 ☎459-7804 ◆**普通救命講習(成人)** AEDを含む心肺蘇生法など。修了者には「普通救命講習修了証」を交付。市内在住または在勤・在学の人対象。先着20人。*申込者が少数の時は、中止の場合あり ㊟3月

20日(祝)午前9時～正午 ㊟中央消防署 ㊟530円(教本代など) ㊟3月14日(月)までに電話で同課へ(平日午前9時から午後5時)

◆**普通救命講習(小児・乳児)** 小児・乳児に対するAEDを含む心肺蘇生法など。修了者には「普通救命講習修了証」を交付。市内在住または在勤・在学の人対象。先着15人 ㊟3月26日(土)午前9時～正午 ㊟中央消防署 ㊟530円(教本代など) ㊟3月18日(金)までに電話で同課へ(平日午前9時から午後5時)

地域子育て支援センター 子育てワークショップ「おしゃべり広場」子育てに関することをお母さん同士でおしゃべりしませんか。保育あり、要予約。時間はすべて午前10時15分～11時45分 【こあら ☎450-0942】 3月4日(金)/子育て中のイライラのこと 【すてっぷ 21大和田 ☎486-7455】 3月23日(水)/きょうだいの子育て、どうしてる？

生涯学習振興課 ☎481-0309 ◆**春の親子コンサート** 人気アニメ映画の楽曲やクラシックなどを、八千代交響楽団がフルオーケストラで演奏します。一人での参加もできます。先着100人(未就学児も可) ㊟3月20日(祝)午後2時～3時30分 ㊟総合生涯学習プラザ ㊟電話で同課へ



ふるさとステーション ☎488-6711 ◆**春の感謝祭** つきたて餅やアイス・草花の割引販売、イチゴの食べ比べなど。

お楽しみ企画もあります。詳しくは同所ホームページへ ㊟3月19日(土)午前10時～午後3時

◆**「農のめぐみ」川柳大会** 課題は「春の味覚」。入賞者には館内で使えるお買い物券をプレゼント。募集期間は、3月15日(火)～4月17日(日)です。ぜひ、ご応募ください。詳しくは同所ホームページへ。

指導課 ☎481-0301 ◆**中学校技術・家庭科作品展** 日頃の技術・家庭科の学習成果として市内各中学校からの作品を展示します ㊟3月5日(土)・6日(日) ㊟総合生涯学習プラザ

千葉県障害者スポーツ大会の参加者を募集

競技種目は、陸上、水泳、アーチェリー、卓球、サウンドテーブルテニス、ボウリングなど。市内在住の13歳以上の障害者対象。障害の種別によって競技、日程、会場が異なります。申し込みは、3月17日(木)までに電話かファクスで市身体障害者福祉会 ☎485-1245 ㊟485-1329へ (障害者支援課)

市民伝言板・会員募集掲載のきまり (保存版)

「市民伝言板」は、市民の皆さんが市内で行う行事の案内を、「会員募集」は市内で活動するサークルなどの会員を募集するコーナーです。問い合わせは、広報広聴課 ☎483-1151 (代表) へ。

■対象団体

原則として市内在住の人で構成される団体で、次の要件をすべて満たすもの
▶団体の事務局などが市内にあり、市内の公共施設などを活動拠点としていること
▶営利、政治、宗教を主たる活動目的とする団体でないこと
▶継続的に活動していること(概ね6か月以上の活動実績)

■原則として、次のような内容のものは掲載できません

▶講師自らが募集するもの ▶特定の人を対象とする行事 ▶市内の公共的な施設を会場としないもの(バス研修などを除く) ▶事業所が行う教室、講座、講演会 ▶営利、政治、宗教を主たる目的とするもの ▶広告、宣伝を目的とするもの ▶特定の団体、個人を支援または誹謗中傷するもの ▶掲載内容と実際の活動内容が、著しくかけ離れていることが過去に確認されているもの ▶掲載の意図や内容が不明確なもの ▶このほか、行政広報としての公共性、公益性を損なうおそれがあるもの

■会員募集

・掲載は、原則1団体、年(1～12月)1回まで
・不定期掲載。受け付け順に掲載します
・市内の公共的な施設が会場であること
・問い合わせ先は、八千代市民であること

【必要事項】 ①団体名 ②活動内容 ③日時 ④場所 ⑤費用(月会費・入会金など) ⑥連絡先(メール不可)

■市民伝言板

・掲載は、原則1団体、年(1～12月)3回まで
・締め切りは、発行日の約40日前
・市内の公共的な施設が会場であること
・問い合わせ先は、八千代市民であること

※会員の募集を目的とした体験会や講習会(団体が通常の活動日に実施するものなど)は、市民伝言板ではなく、会員募集として扱います

【必要事項】 ①掲載希望号 ②団体名 ③行事の名称 ④内容 ⑤開催日時 ⑥場所 ⑦費用 ⑧連絡先(メール不可)

■申し込み方法

・市民伝言板または会員募集掲載希望と明記のうえ、必要事項を書き〒276-8501市役所広報広聴課 ☎485-4023へ郵送、ファクスまたは持参してください
・掲載前に必ず原稿確認を行います。ファクスがある人は番号をお知らせください
・市民伝言板は、おおむね発行15日前までに原稿確認をします
・会員募集は受付票を発行しますので掲載されるまで保管してください

市民伝言板

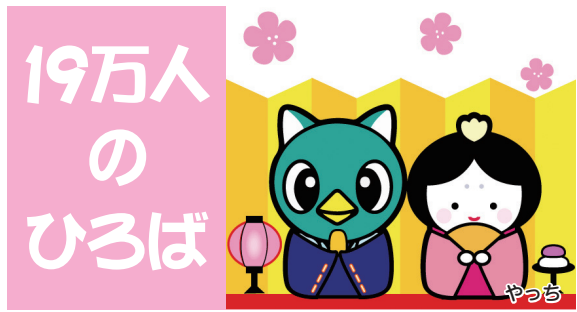
●ガールスカウト体験説明会「肉まん作り」肉まん・いちご大福作りやテント体験など。3月6日(日)9時30分～12時、村上公民館。100円。3月4日(金)までに電話でガールスカウト千葉県第27団・田中 ☎(458)0457へ
●あなたも書道を始めませんか 先着24人。3月7日(月)9時30分～11時30分、教育委員会5庁舎第一会議室。3月4日(金)までに電話で家庭倫理の会八千代市・福島 ☎(483)1637へ
●ふれんどサークルカラオケ発表会 3月13日(日)9時30分～18時30分、市民会館小ホール。同会・桑原 ☎080(7)722(6)6636

お詫び

広報やちよ2月1日号市民伝言板に掲載した2月13日開催のイベントの実態が、基準に合わないとの指摘がありました。不適切な掲載があったことをお詫びします。

ミニ・ガイド

■3月の習志野演習場訓練日程 気象条件などにより一部変更または中止する場合があります。【落下傘降下訓練】飛行機：2日(水)、3日(木)7時～20時、ヘリコプター：4日(金)、7日(月)、8日(火)、10日(木)、16日(水)、7時～20時、9日(金)



27年度明るい選挙啓発ポスター・標語の入選作品が決定しました

千葉県選挙管理委員会・千葉県明るい選挙推進協議会主催の「27年度明るい選挙啓発ポスター・標語入選作品」が決定しました。入選作品は、下記のとおりです。



▲石川正良さんの作品

●ポスター入選作【一般の部最優秀】 石川正良

●標語入選作【小学校の部】

佳作 萱田小学校 和田葉奈 「十八才 目指せ選挙の 皆勤賞」【中学校の部】 優良 大和田中学校 玄角有紗 「演説を 直接聞いて考えて 自分で決める代表者」【一般の部】 優秀 菅谷澄子 「18歳 政治参加は 投票から」 (選挙管理委員会事務局)

MOA美術館全国児童作品展で銀賞を受賞

「MOA美術館全国児童作品展」は、子どもたちの豊かな感性を育てることを目的に、世界各国の応募作品の中から、28人の審査員により選ばれた絵画や書写を展示しています。1月31日、入賞者の表彰式が、静岡県熱海市のMOA美術館で行われました。12か国、30万2,736点の応募の中から、本市の八千代台西小学校6年の山崎音愛さんが描いた絵画「おばあちゃんがやさしく育てている植物たち」が、銀賞に選ばれました。



▲表彰された山崎音愛さん



▲銀賞に輝いた作品

た。音愛さんは「おばあちゃんが植物を大切にしているところが表現できてよかった」と、うれしそうでした。

八千代の鍋 惜しくも準優勝

1月31日、「ニッポン全国鍋グランプリ2016」が埼玉県和光市で開催されました。60チームの鍋と14万人の来場者で会場は大盛況でした。今年で5回目の出場となる街づくり市民の会は、昨年に続き優勝を狙いましたが、惜しくも準優勝でした。「この鍋を楽しみにしている多くの人のために、今後も出場したい」と同会会長の太田博さんは話していました。当大会で上位3位入賞鍋は、2020年の東京オリンピック会場で開催される「鍋のグランドチャンピオン大会」への出場が予定されています。



▲もちぶた炙りチャーシューバージョンとん汁で準優勝

野菜たっぷりメニューコンテスト

アリスハウス
「たっぷりみぞれの揚げナスそば」

栄養バランス賞

【受賞のポイント】 日本そばでは珍しく、野菜たっぷりで彩りもきれいな、栄養バランスのとれたメニュー。

【メニュー提供期間】 通年

【店舗情報】 ▶所在地 上高野450 (セントマーガレット病院内) ▶電話番号 ☎485-5111
▶営業時間 午前9時15分～午後4時 ▶駐車場 あり (有料) ▶休業日 日曜日・祝日・年末年始

女性起業家が初心者の悩みに応えました

働く女性の活躍の支援を目的に、1月31日、女性起業家たちを対象にした「起業一年目からのステップアッププラン～あなたの悩み解消します～」が、男女共同参画センターで開催されました。

八千代市出身の雑貨ジャーナリスト、マツドアケミさんなど4人の起業家が、参加者が書いた「自己診断カルテ」をもとに、それぞれの職種や起業スタイルの中での経験談を話しました。

商品のPRに関する参加者からの質問には「SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) を駆使することが大切。ツイッター、フェイスブック、ライン、インスタグラムなど、それぞれの特徴を生



▲左から起業家のマツドアケミさん、福島もみさん、武田美保さん、石井祐子さん

かしましょう」とアドバイス。社会保険労務士・大味実枝子さんによる「知っておきたいお金の話」、マイナンバーについての講義もありました。

リサイクル・ガイド

消費生活センター☎485-0559

●この欄のお問い合わせは、消費生活センターへ。
受け付けは土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分から午後5時まで(午後4時～5時は☎483-1151へ)。

市内在住の人が対象です。交渉は当事者間で行い、結果は必ず同センターに報告してください。企業・営利団体は利用できません。

【あげます】 ▶人形ケース/高さ59cm×幅44cm×奥行38cm ▶介護用トイレ/レザー張り/手すり付
▶座椅子/2脚

【ゆずって・有料】 ▶パソコンとプリンター

やちよ俳壇 519回 小林希世子選

冬至粥厨に妻の唄ふ声 勝田台三橋 昇
児の頬に日の輝きて青木の実 勝田台廣鹿 一平
白息や連れ立つ夫の老初めて 勝田台芳賀 博子
寒の水注ぎ日向へ鉢移す 勝田台大井 友子
武蔵野の人影まばら寒桜 八千代台北 小川 育代
冬耕のエンジンの音餅せり 米 本 千本松久代
冬の月仰ぎ一日のまた過ぎぬ 下市場 月成 協子
着ぶくれて一人笑ひのひとり言 勝田台市原 美恵
舞初や鞋を掛けし背を正す 勝田台沼本 嘉幸
もうもうと煮物の湯気や小正月 大和田新田 松本 真佐
遠き人思ひ出したる余寒かな 八千代台南 豊永 純子
枯柳そよぎて枝の相触れず 八千代台北 大島 宏
蒼天や健脚仲間と福詣 八千代台西 渡辺 和子
病む母の白髪を梳く二日かな 八千代台東 小山寿美子

ご挨拶

44年前、第一回市民文化祭俳句大会の呼び掛けに応募した人達から、八千代市の俳句活動を広げよう、との声が上ががり、広報の紙面に「やちよ俳壇」が設けられました。又、公民館のサークル活動により俳句のレベルは急速に向上し、平成11年のNHK全国俳句大会で二名が特選に輝き、以降大会賞、特選、秀作等の受賞者が輩出しました。文化祭も44回を数え、俳壇は500回を超えた事で、当初の目的は達成されたとして連盟の活動及び本欄の「卒業」を決定致しました。

「やちよ俳壇」の充実には偏に広報紙と言う場を与えられた事にあり、長年に亘るご支援に対して深く感謝申し上げます。

八千代市俳句連盟会長 小林 希世子

「やちよ俳壇」は多くの作句者や読者の皆様に支えられ、市民文化の発展や生涯学習の推進など重要な役割を担って来ると共に、その時代の四季折々を綴ってまいりましたが、今号で終了することとなりました。

本欄開設の昭和48年から、ご協力を賜った八千代市俳句連盟の皆様には、感謝を申し上げます。会長である小林希世子様には、昭和63年から28年にもわたり、長い間選者を務めていただき、誠にありがとうございました。重ねて御礼申し上げます。

八千代市長 秋葉 就一